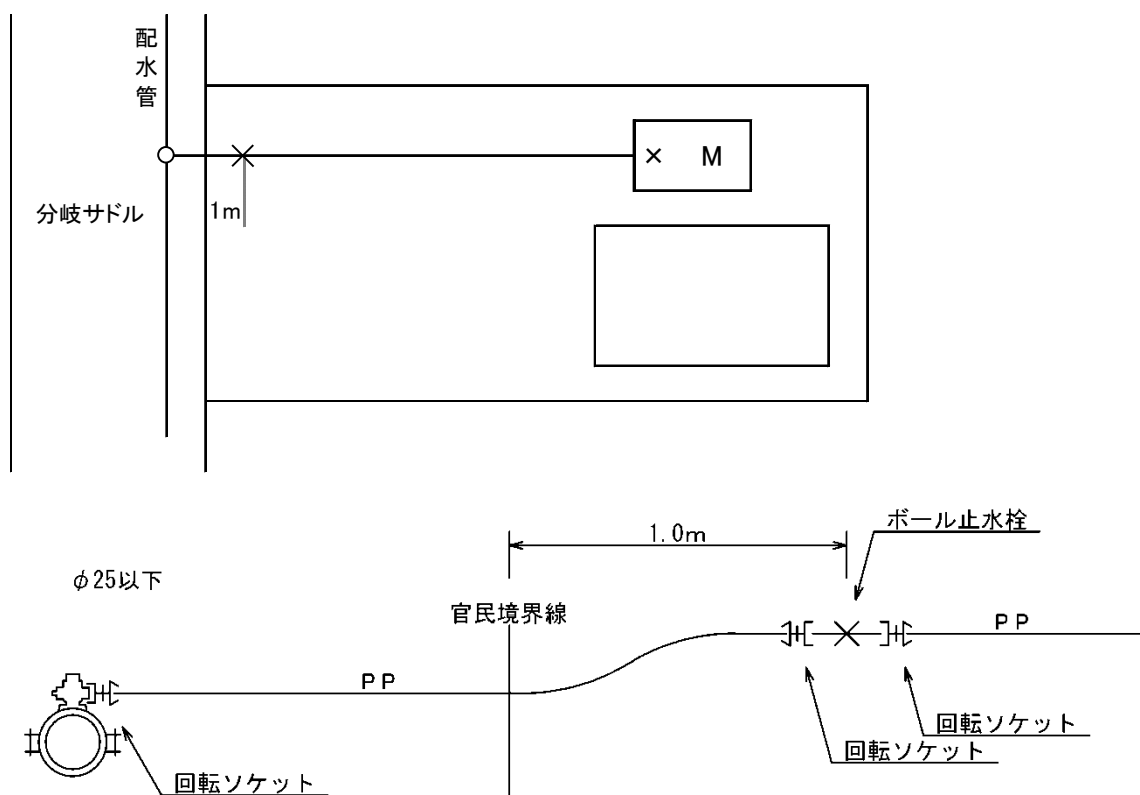


別図第 1 (§ 1 第 19 関係)

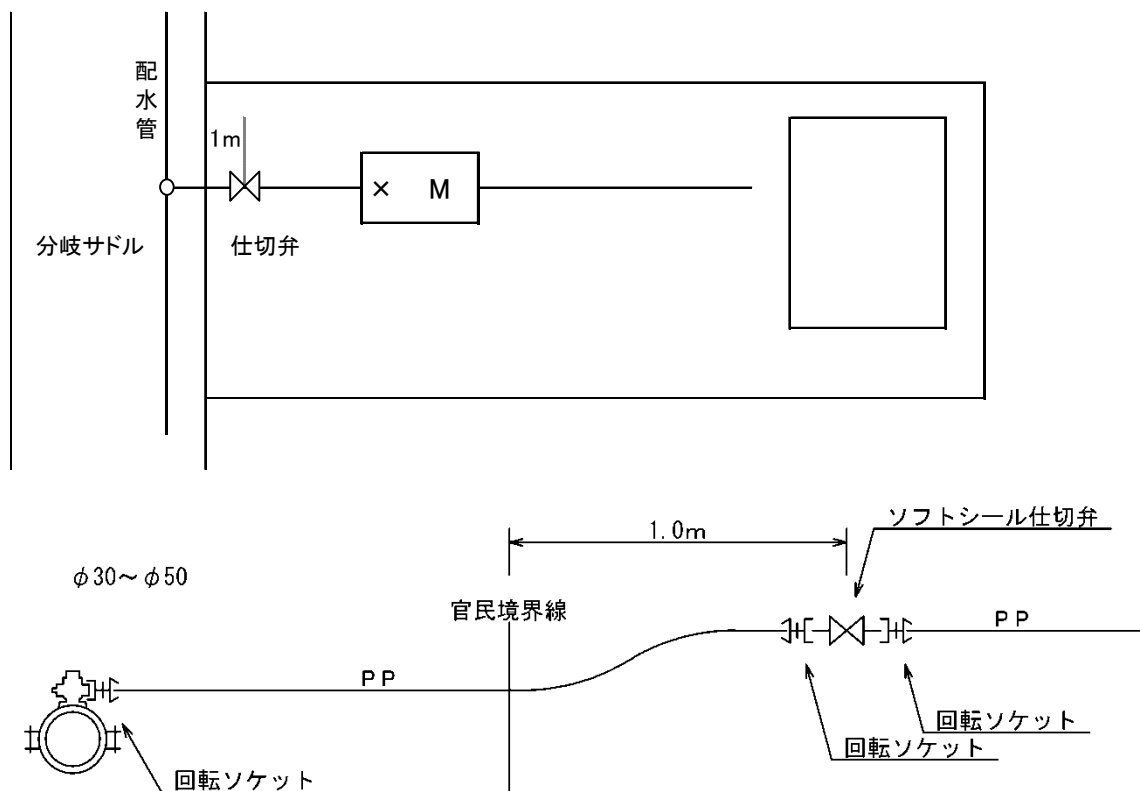
給水管引込みにおける標準配管図

○ $\phi 25\text{mm}$ 以下の場合

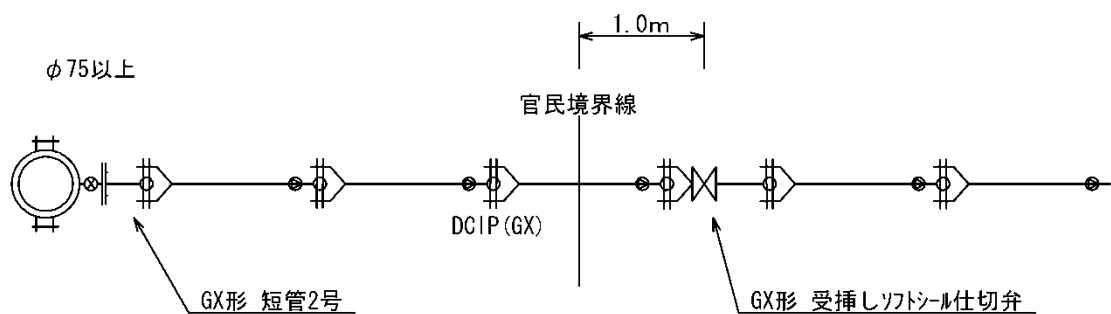
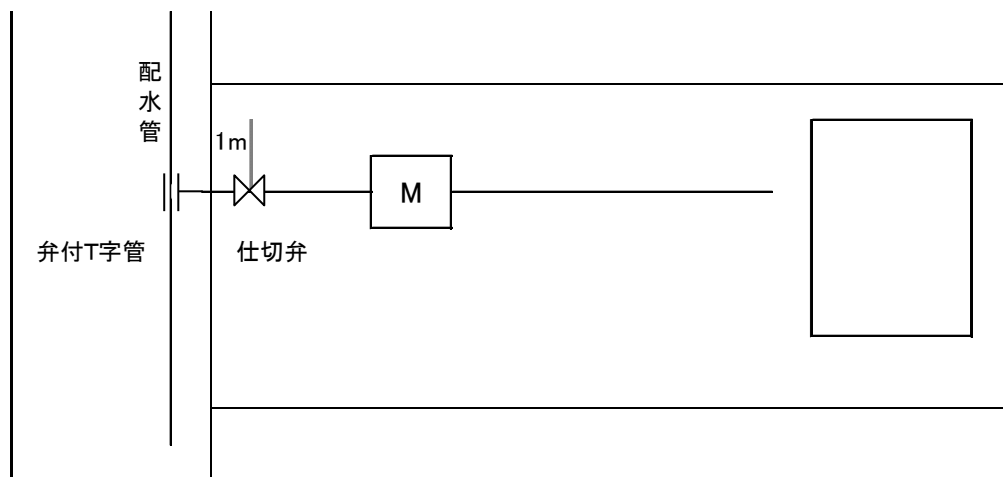
(平面図)



○ $\phi 30 \sim 50\text{mm}$ の場合



○ $\phi 75\text{mm}$ 以上の場合

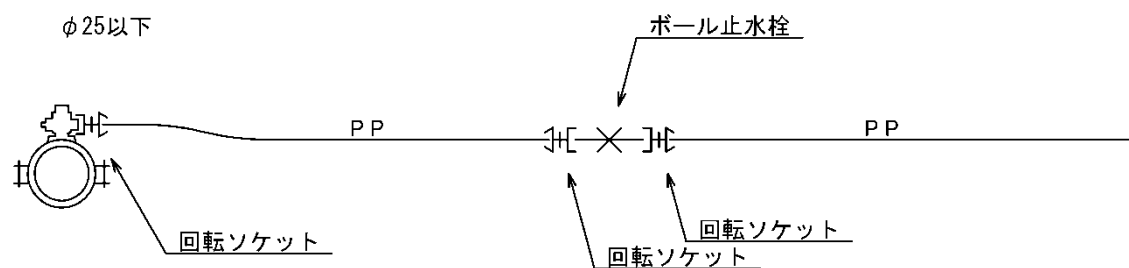
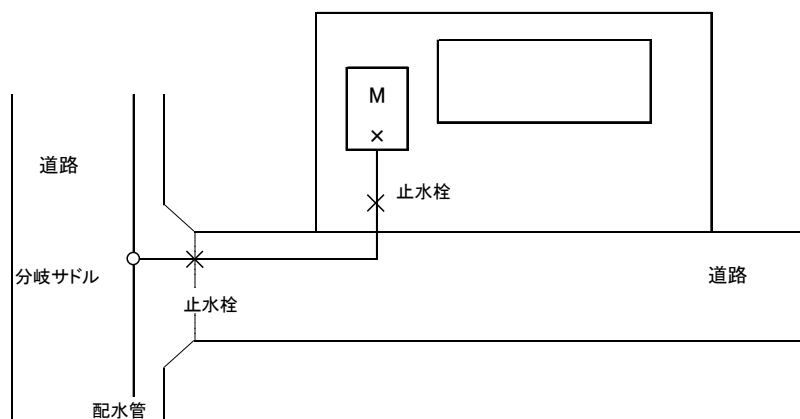


※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと

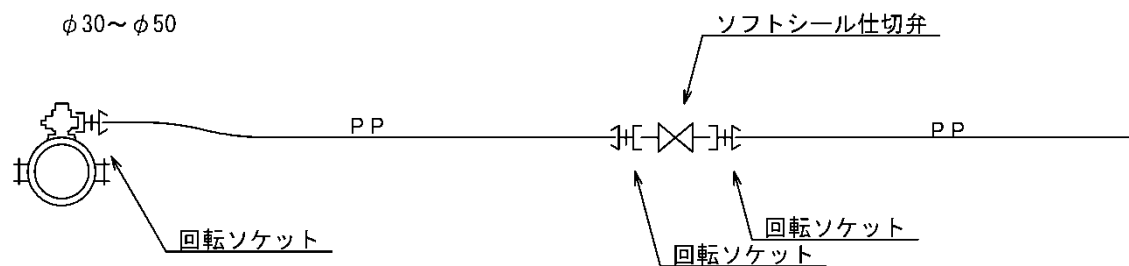
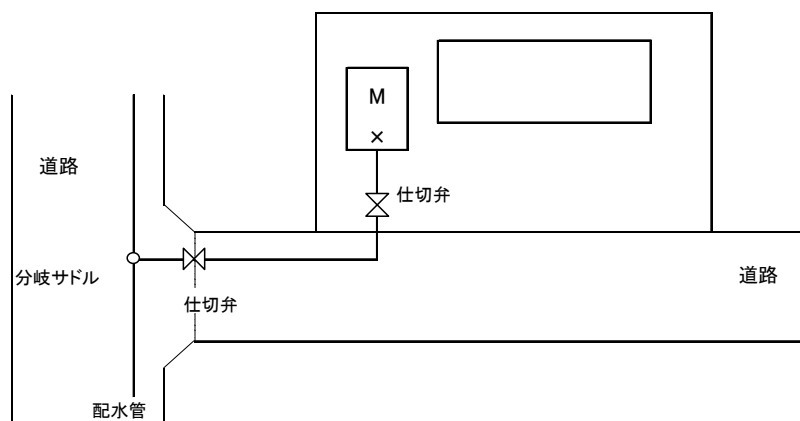
別図第2（第19関係）

道路縦断引込みにおける標準配管図

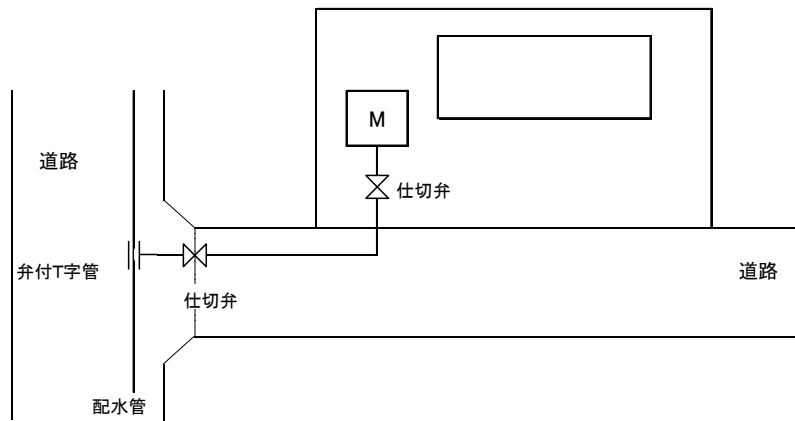
○ $\phi 25\text{mm}$ 以下の場合



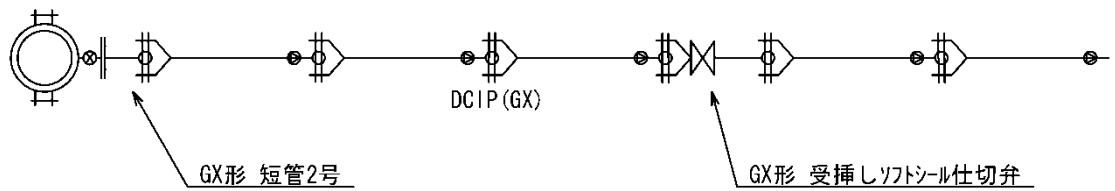
○ $\phi 30 \sim 50\text{mm}$ の場合



○ $\phi 75\text{mm}$ 以上の場合



$\phi 75$ 以上

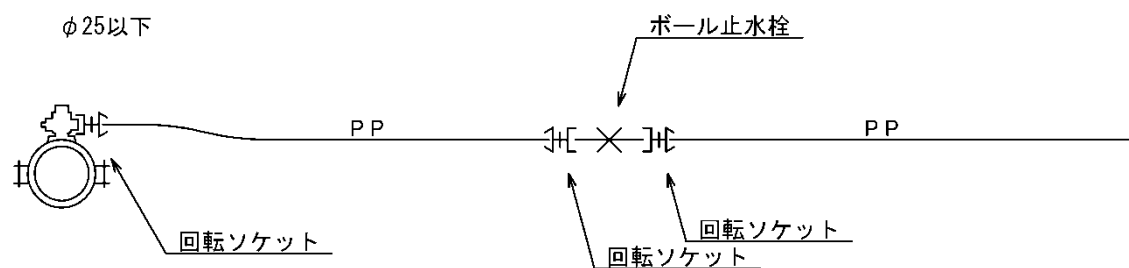
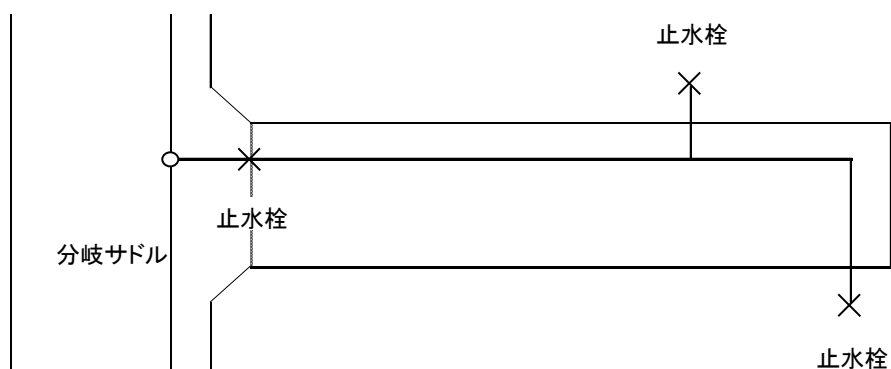


※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと

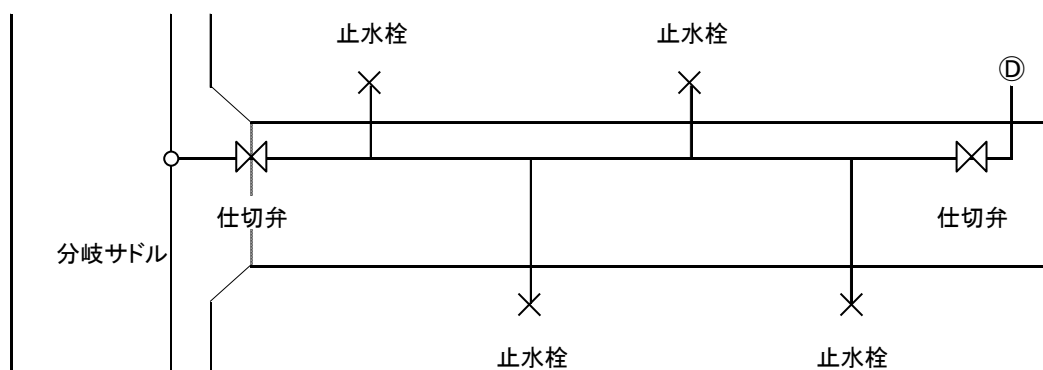
別図第3（§1第19関係）

分譲地等の引込みにおける標準配管図

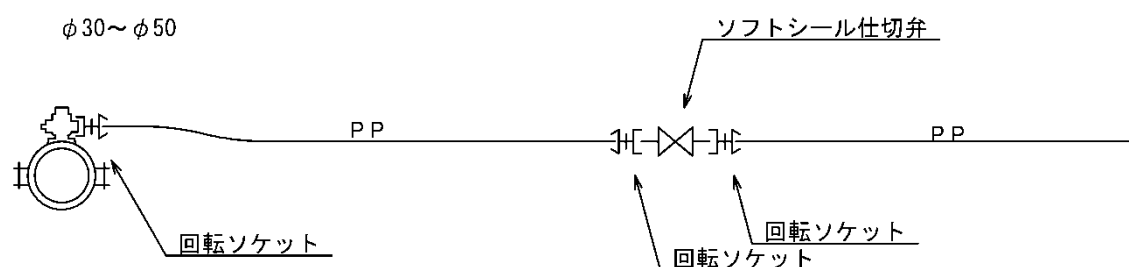
○取出口径がφ25mm以下の場合



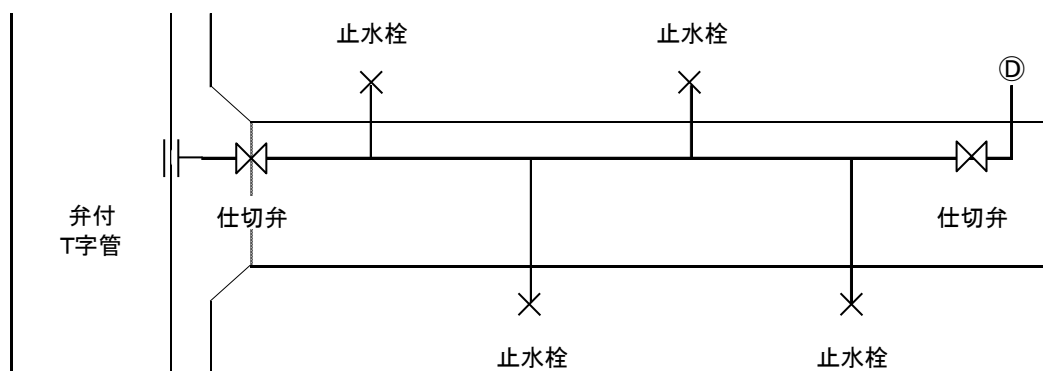
○φ30～50mm の場合



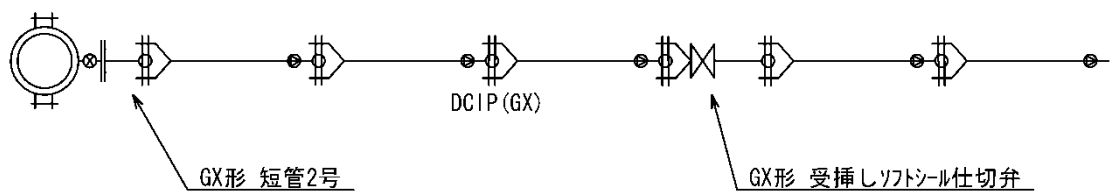
※排泥管はφ50mm以上のとき設置



○ $\phi 75\text{mm}$ 以上の場合



$\phi 75$ 以上

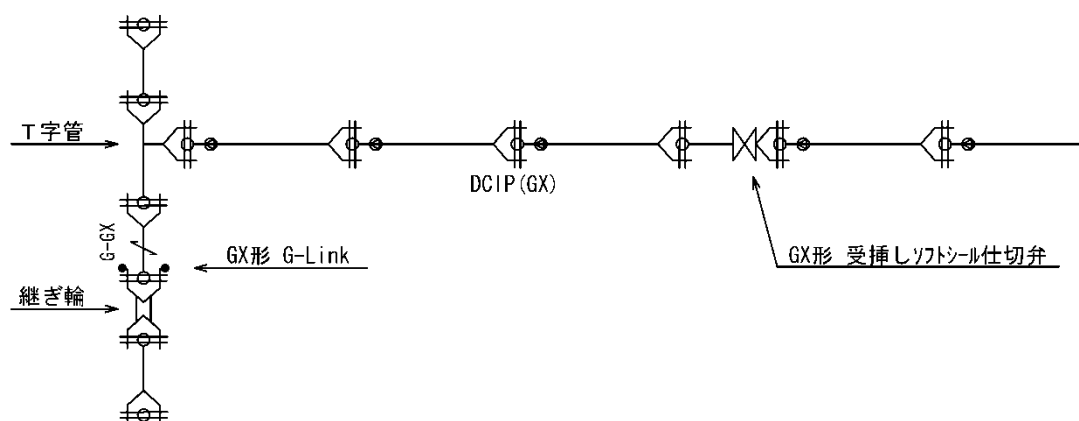


※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと

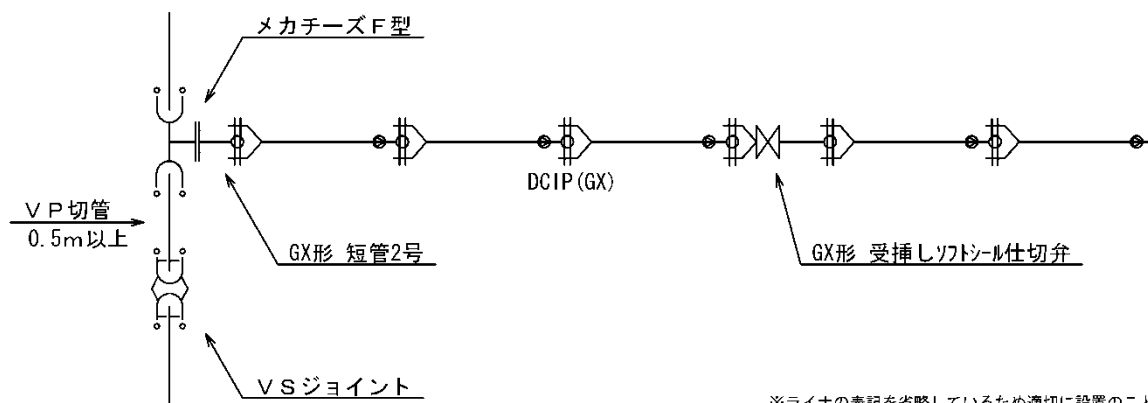
別図第4（§1第39関係）

断水を伴う分岐工事標準配管図

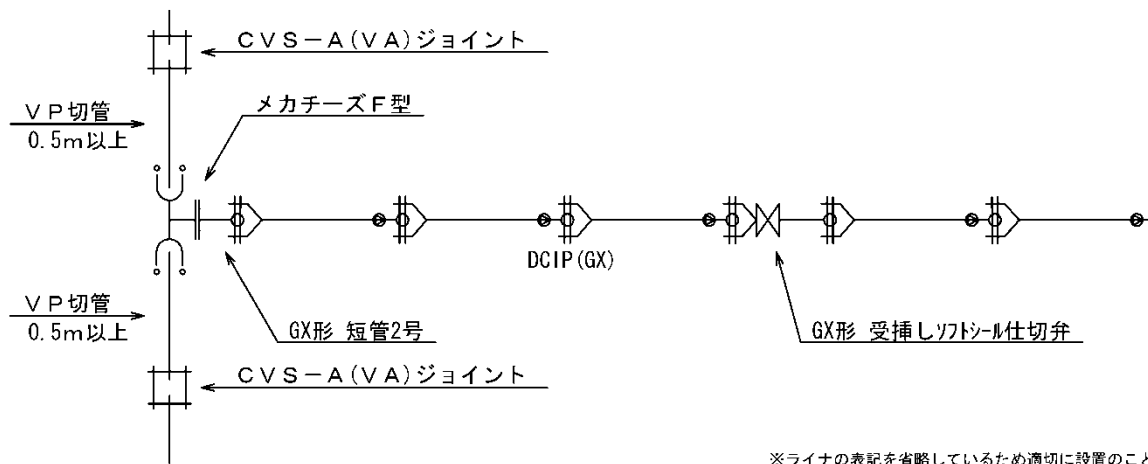
铸铁管から铸铁管の分岐



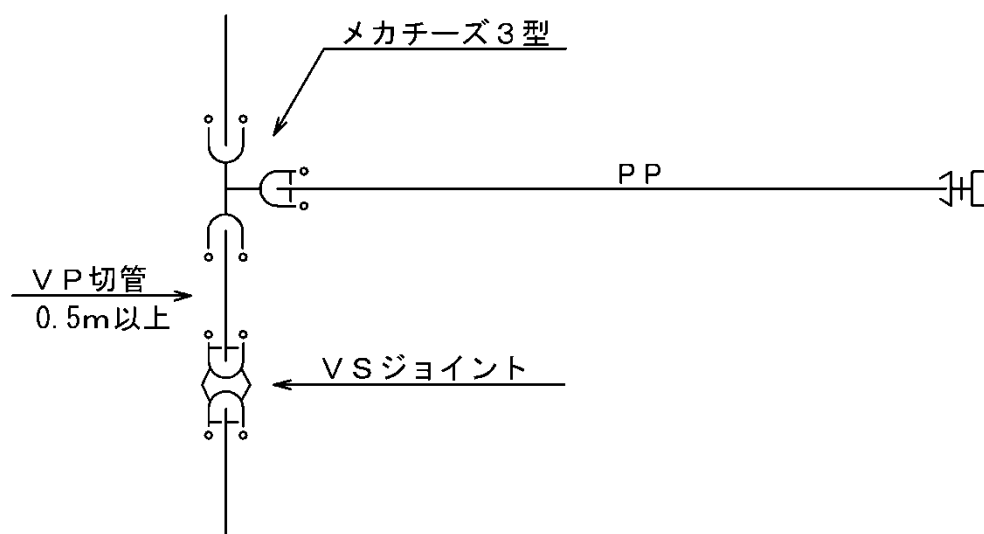
ビニル管から铸铁管の分岐



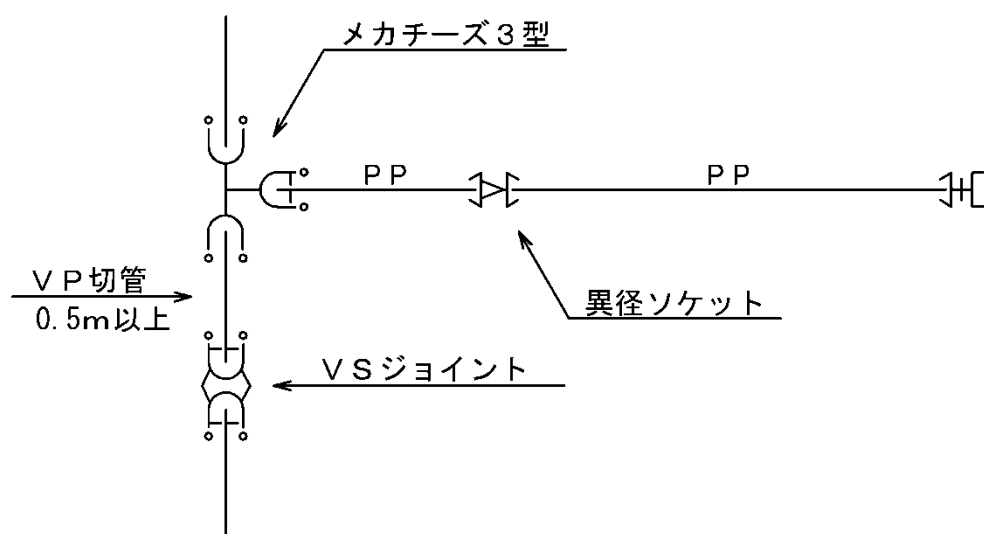
石綿管から铸铁管の分岐



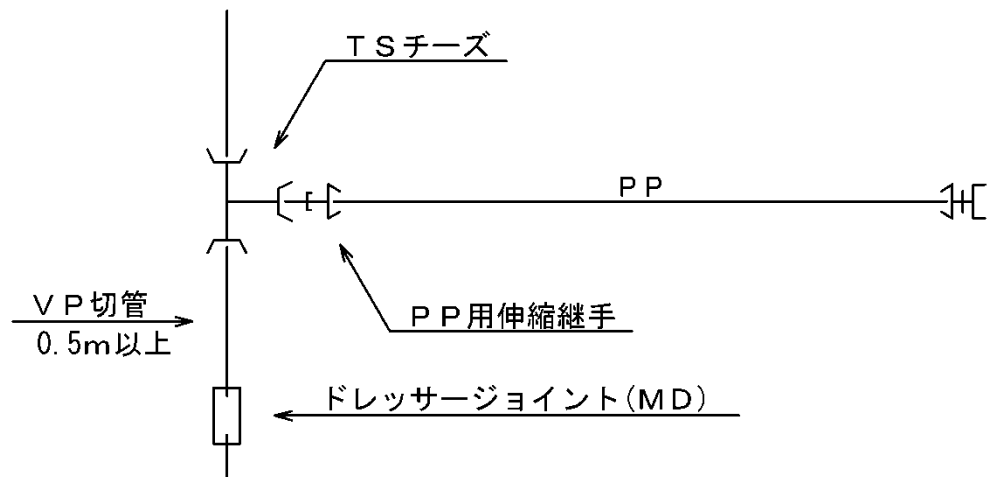
φ50ビニル管からφ50・φ40の分岐、φ40ビニル管からφ40の分岐



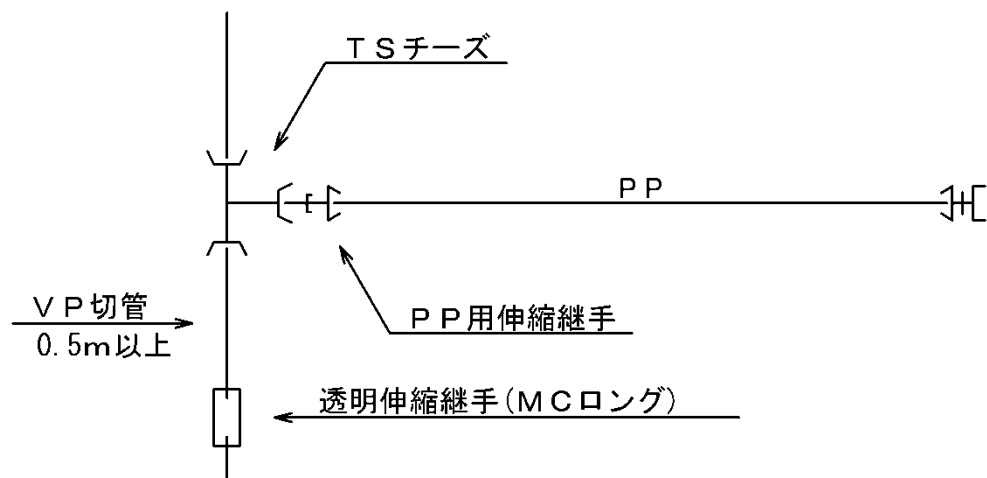
φ50・φ40ビニル管からφ30以下の分岐



φ30ビニル管からの分岐



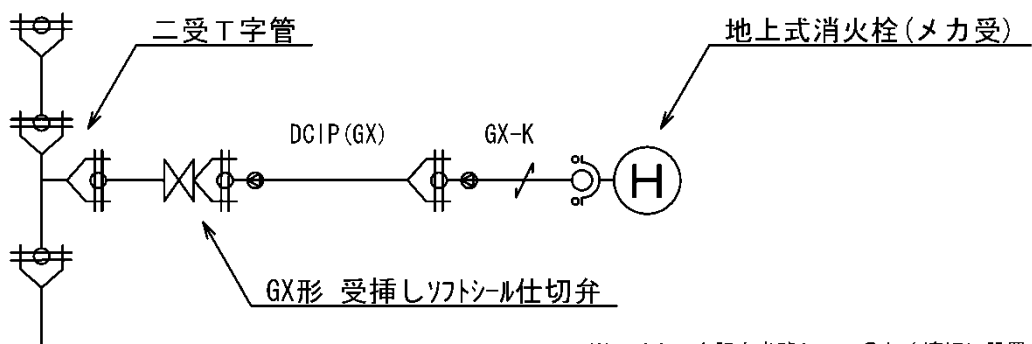
φ25以下ビニル管からの分岐



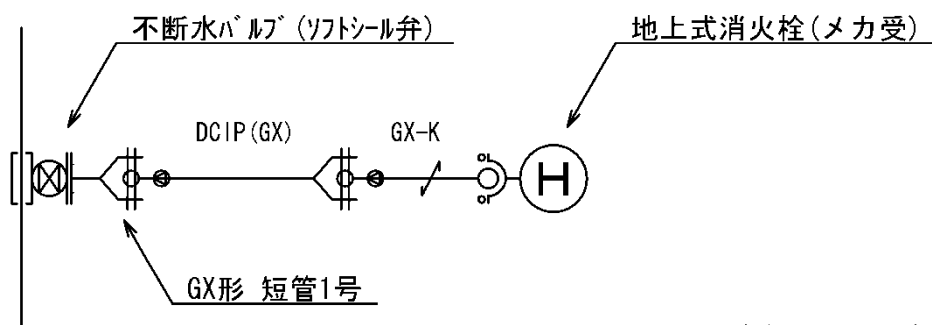
別図第 5 (§ 1 第 19 関係)

消火栓を設置する場合の仕切弁の設置方法

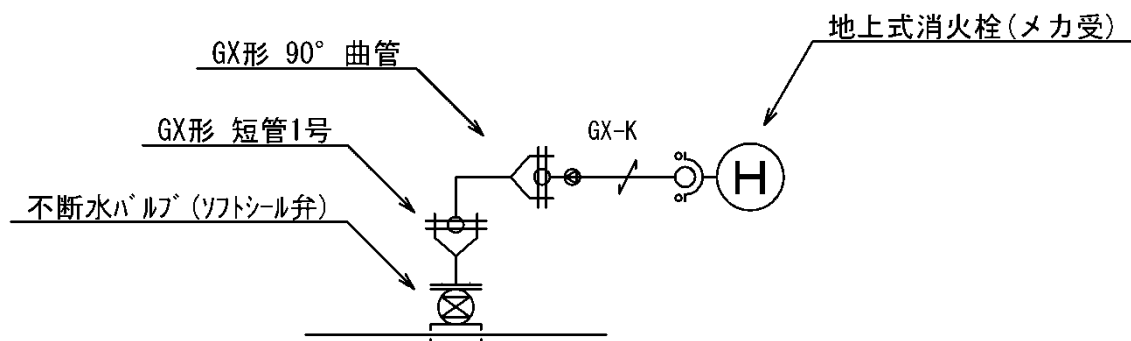
消 火 栓



※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと



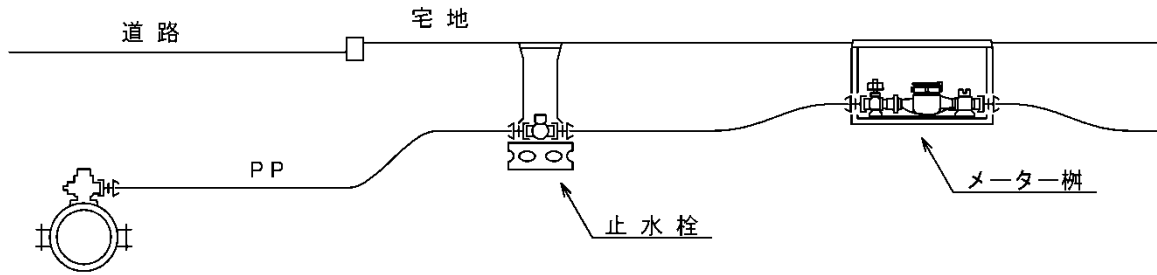
※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと



別図第6 (§ 1 第 26 関係)

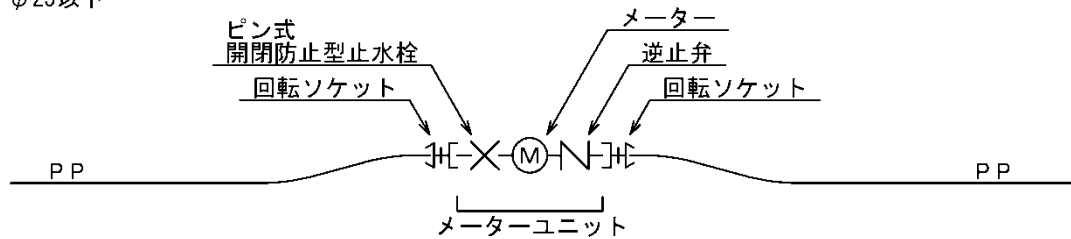
メーター前後の標準配管図

(標準図)



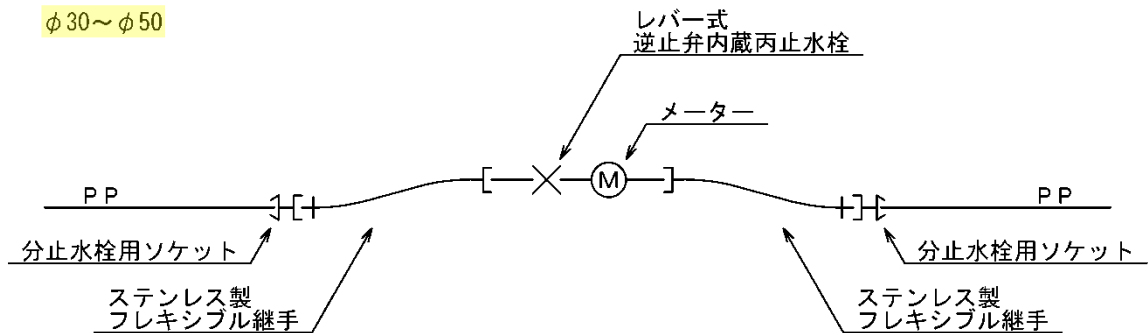
開閉防止型止水栓、メーターユニットの場合

φ25以下

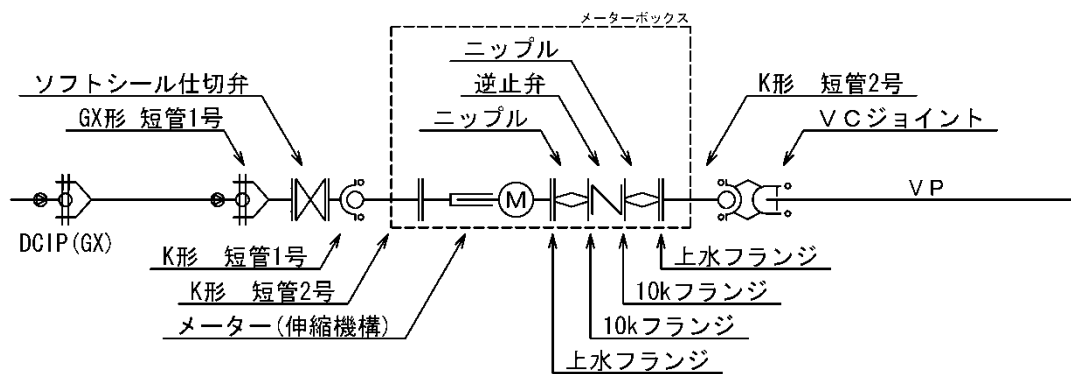


丙止水栓、ステンレスフレキの場合

φ30～φ50

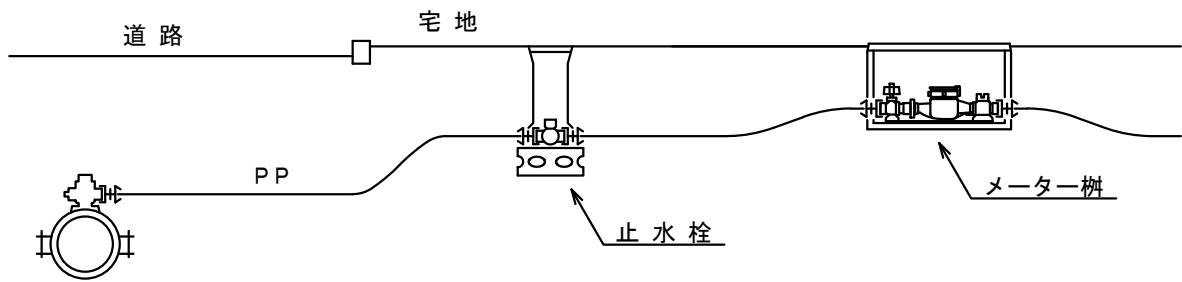


φ75以上

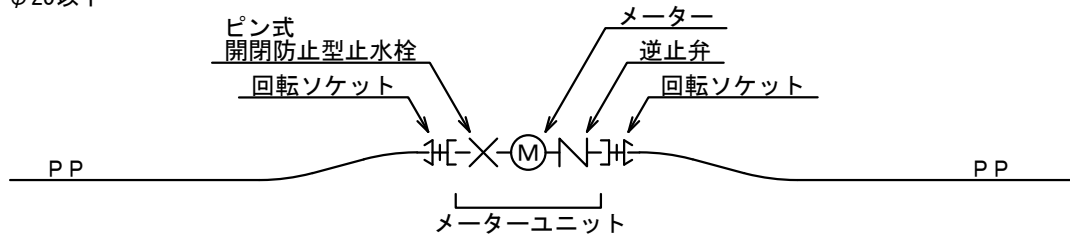


※ライナの表記を省略しているため適切に設置のこと

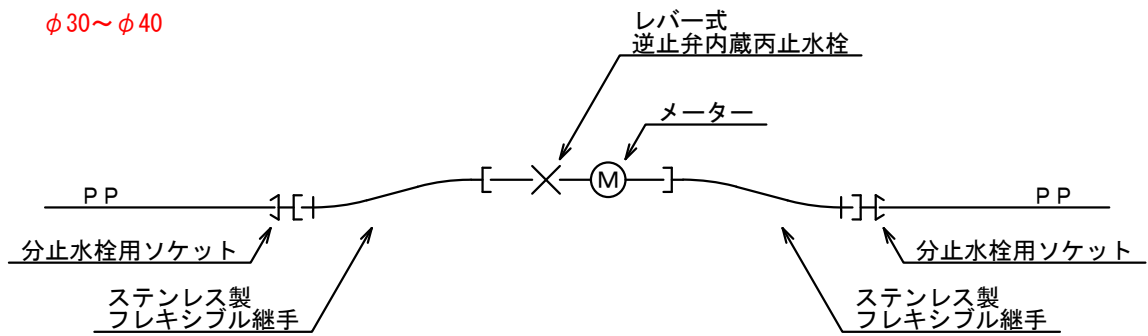
別図第6 (§ 1 第 26 関係)
メーター前後の標準配管図
(標準図)



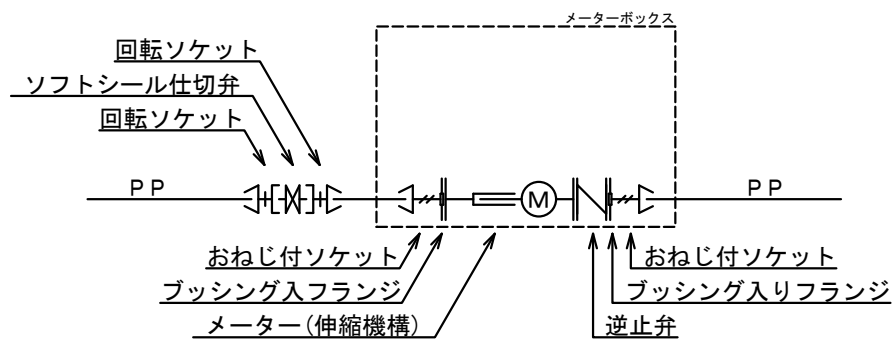
φ25以下



φ30～φ40

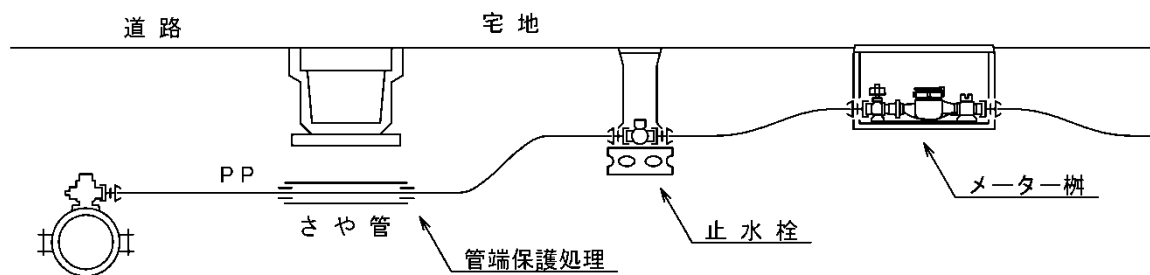


φ50



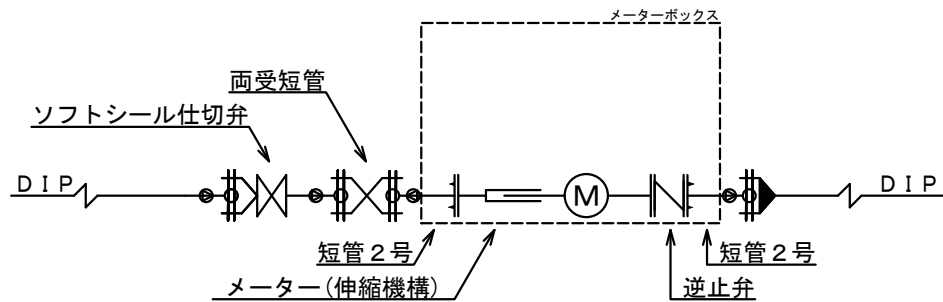
別図第 7 (§ 1 第 22 関係)

伏せ越部の保護工

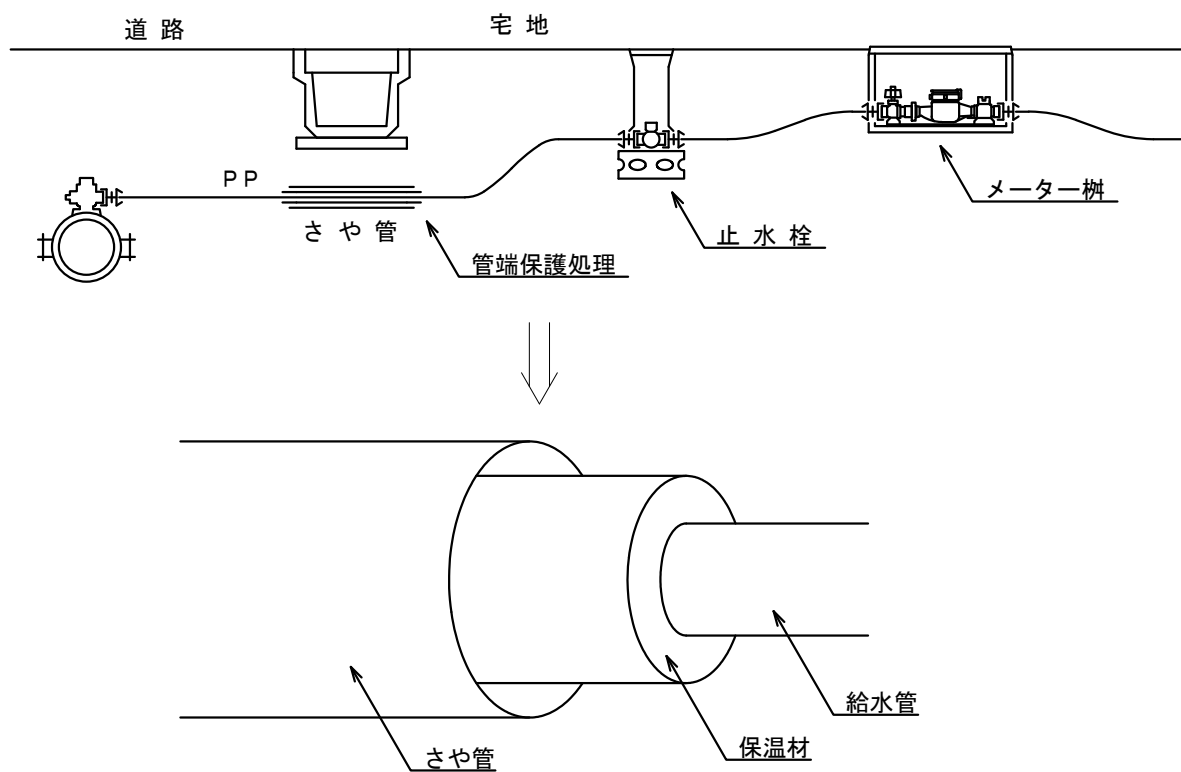


新図面
R4.4.1以降適

φ75以上

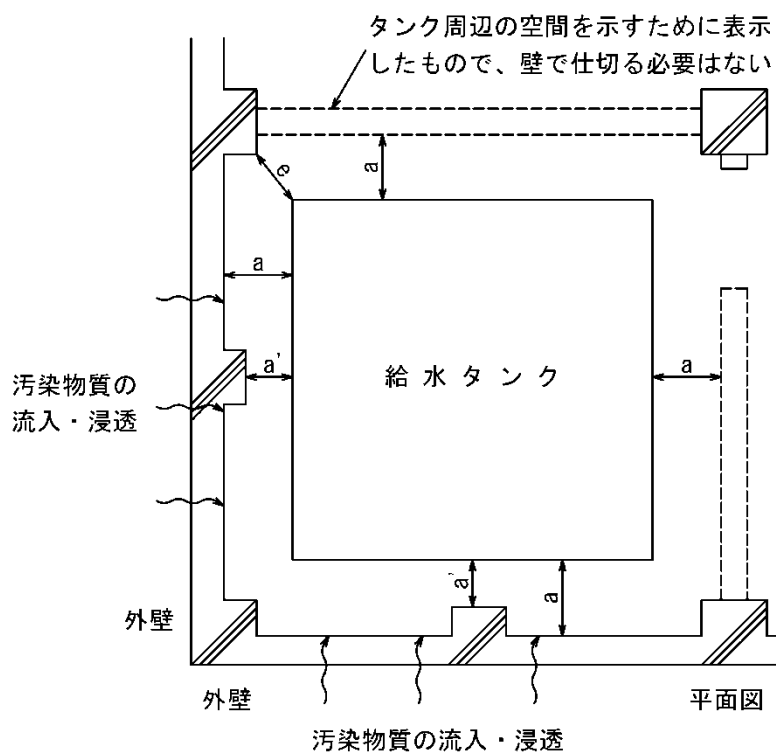
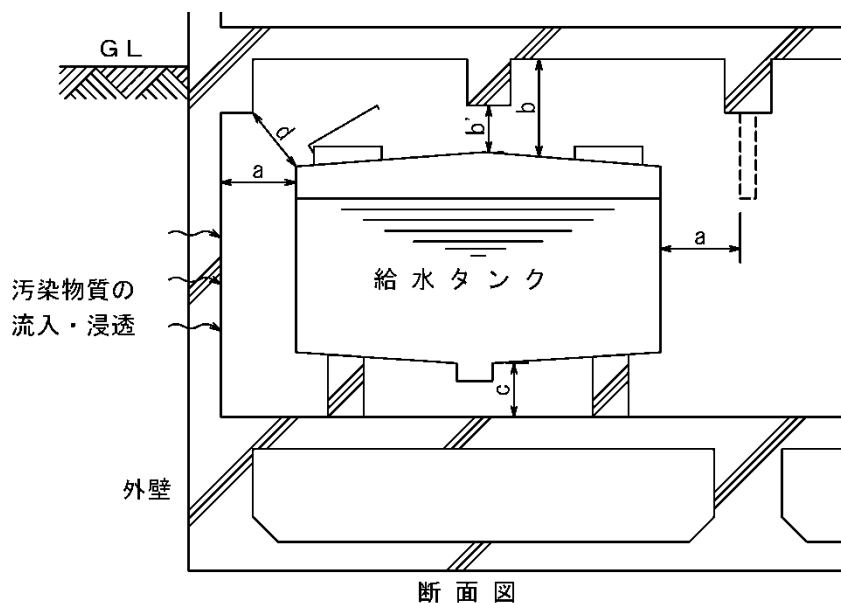


別図第7(§1第22関
係)伏せ越部の保護工



※さや管の管口により、給水管が損傷しないよう保温材を取り付けること。
また、さや管内に土砂が入り込まない構造とすること。

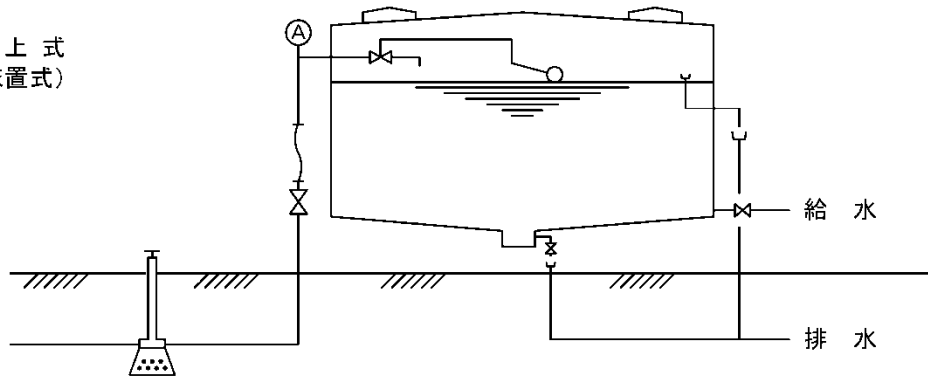
受水槽等の設置図



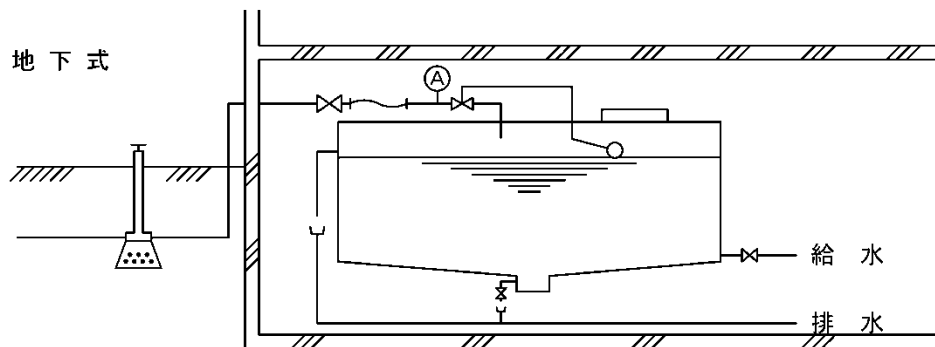
a、b、c のいずれも保守点検を容易に行い得る距離とする（標準的には a、c 60cm、b 100cm）。また、梁・柱等はマンホールの出入りに支障となる位置としてはならず、a、b、d、e は保守点検に支障のない距離とする。

受水槽等標準配管図

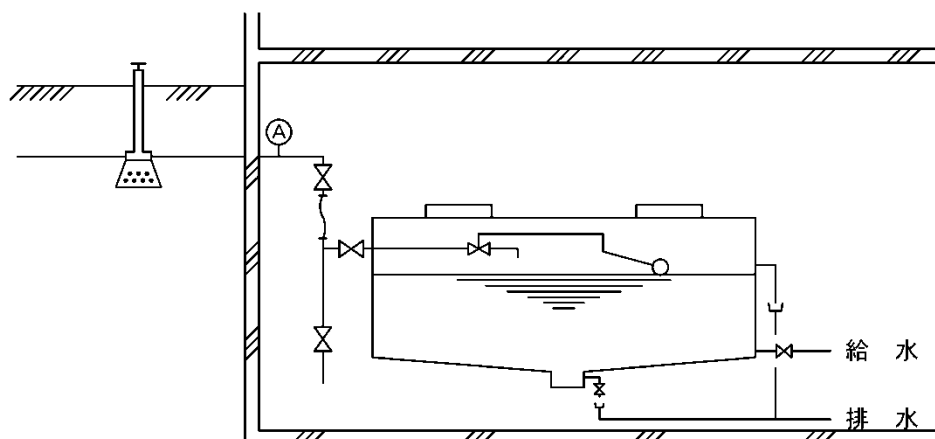
1 地上式
(床置式)



2 半地下式

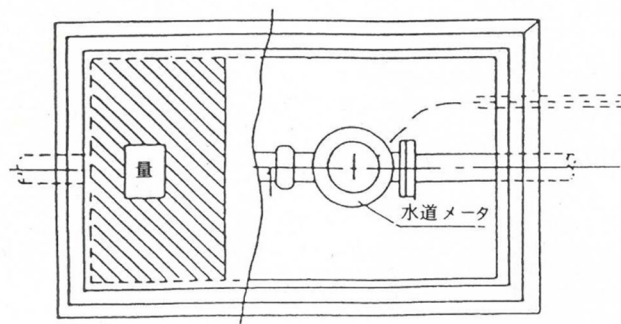


3 地下式

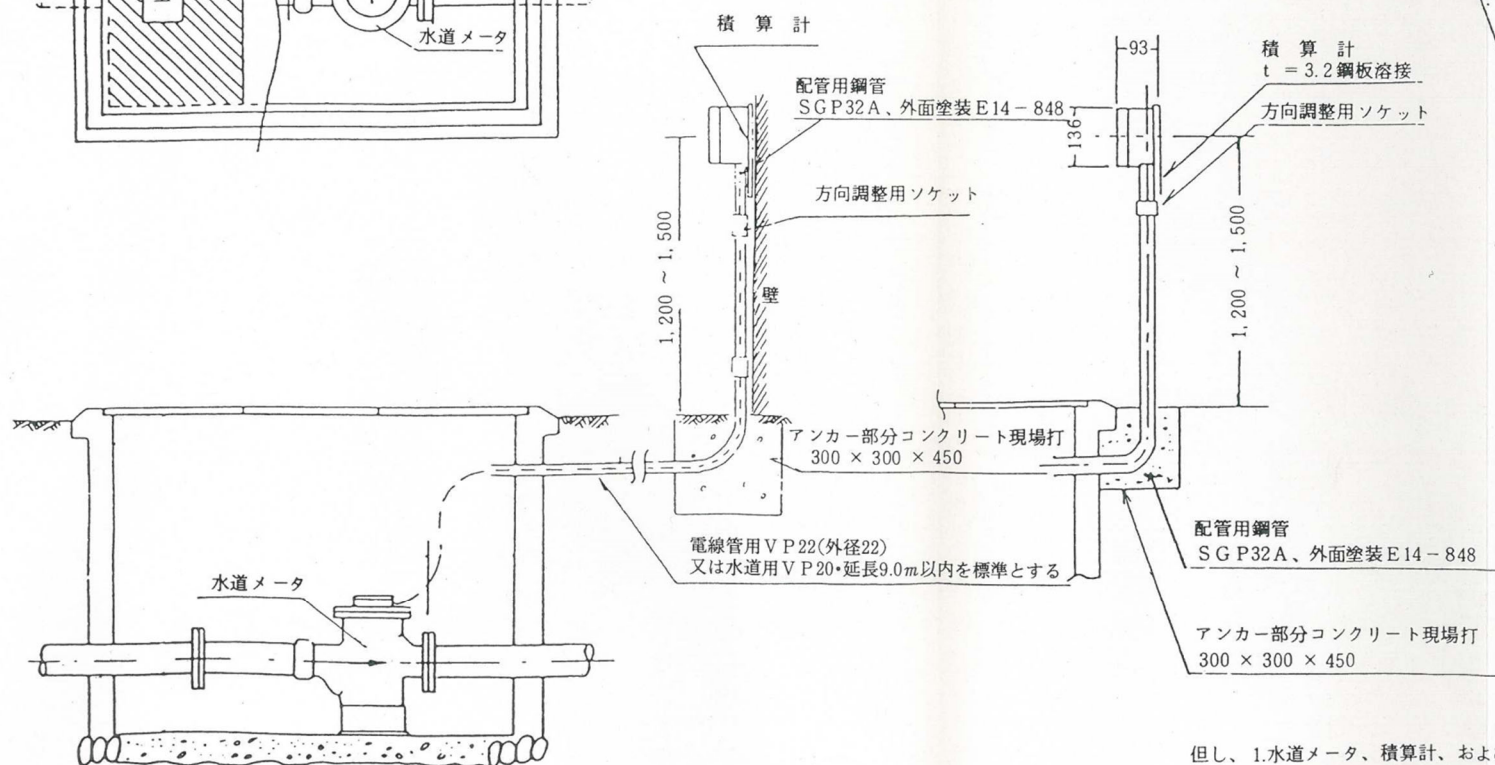
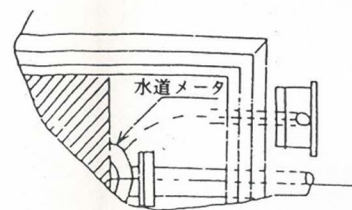


隔測式大型水道メータ取付標準施工図

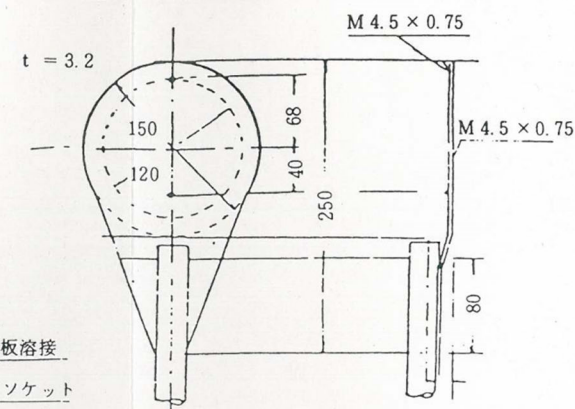
壁面に近く取付の場合



単独直立に取付の場合

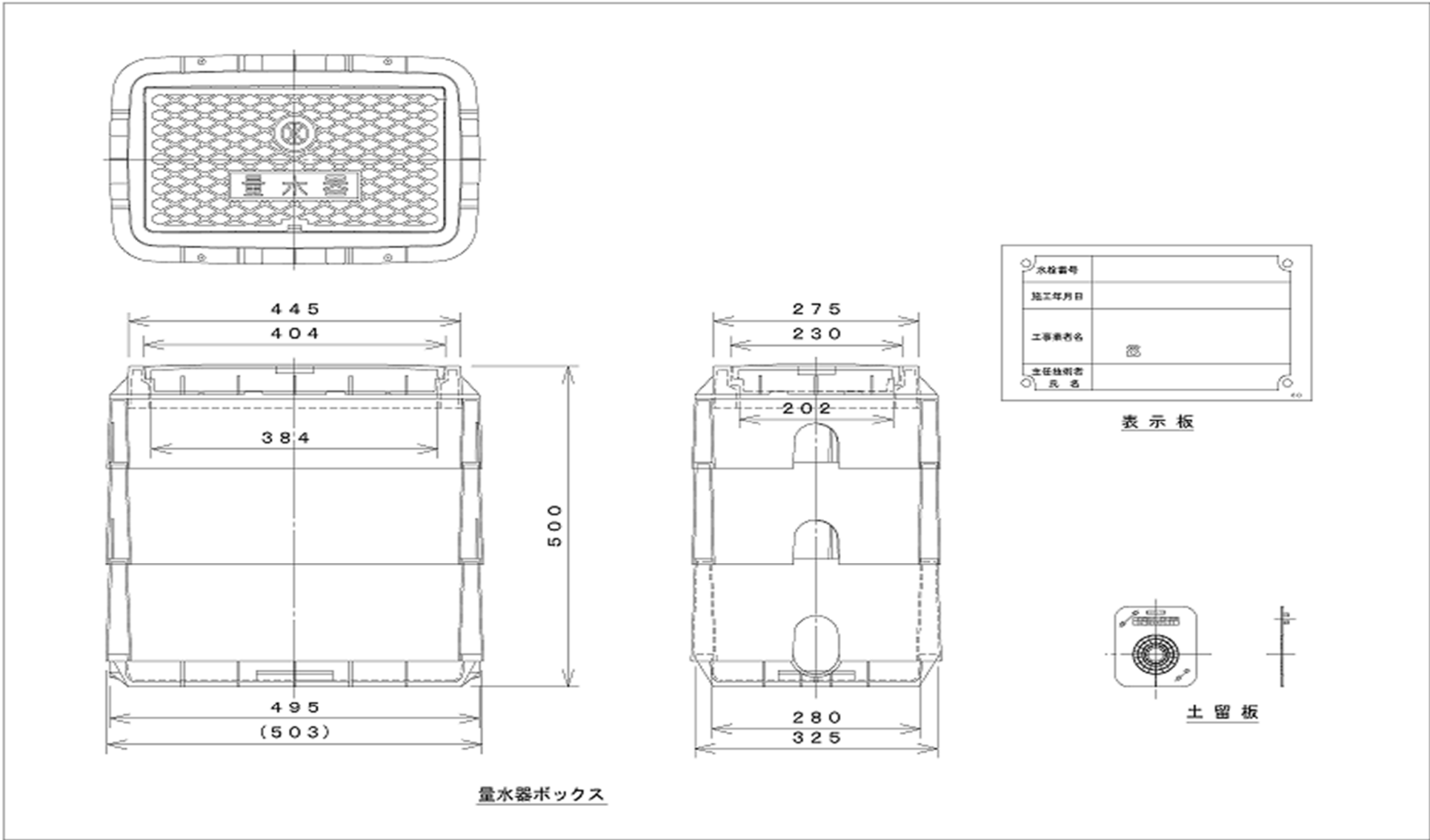


積算計取付部詳細図



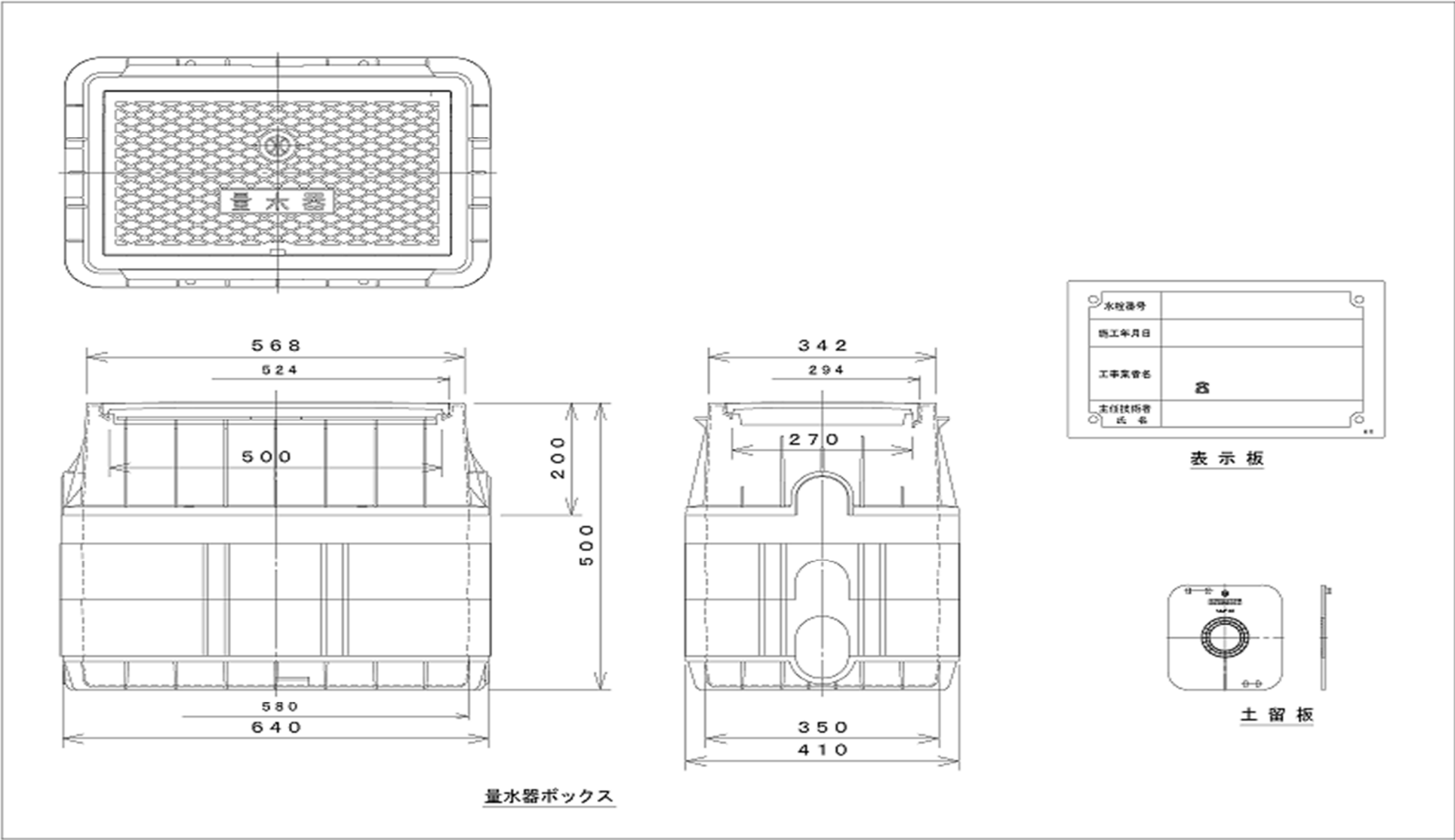
但し、1.水道メータ、積算計、および隔測発信器つきケーブル(10m)は支給材

メーター柵設置標準図（φ 13、20、25mm 用）

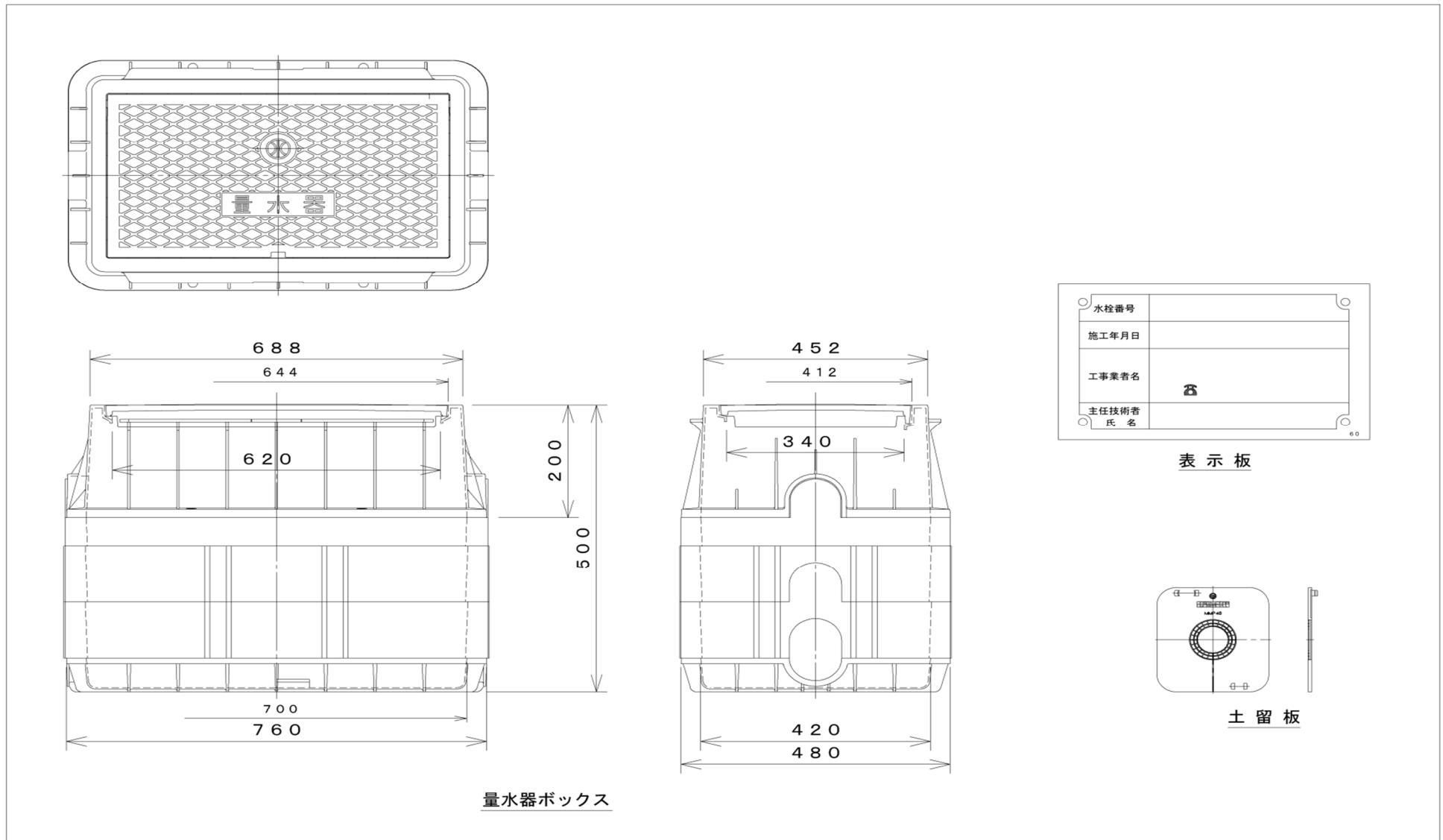


（各寸法は参考値です。深さはおおよそ±10mm まで承認します。蓋、側壁とも保温材入りとします。）

メーター柵設置標準図（φ 30、40mm 用）



（各寸法は参考値です。深さはおおよそ±10mm まで承認します。蓋は保温材入りとします。）



(各寸法は参考値です。深さはおよそ $\pm 10\text{mm}$ まで承認します。)

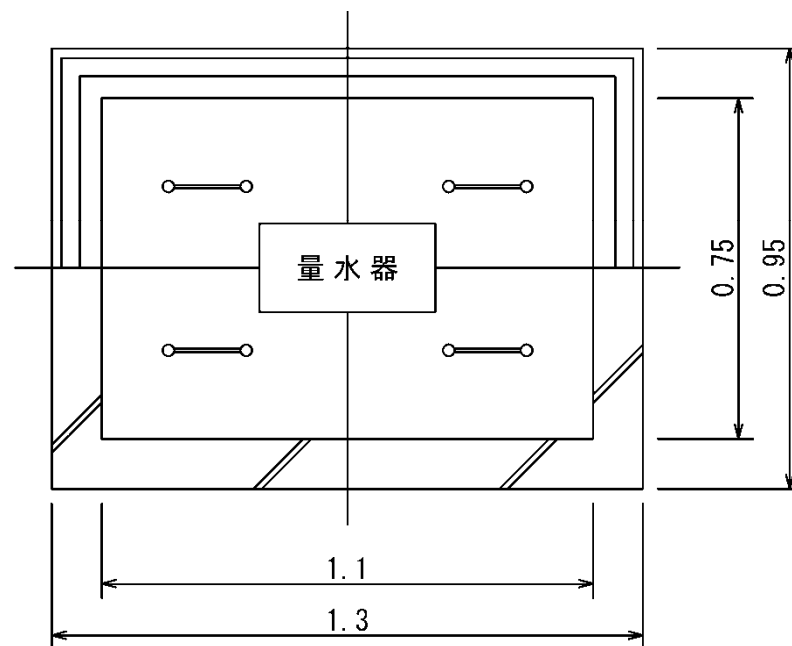
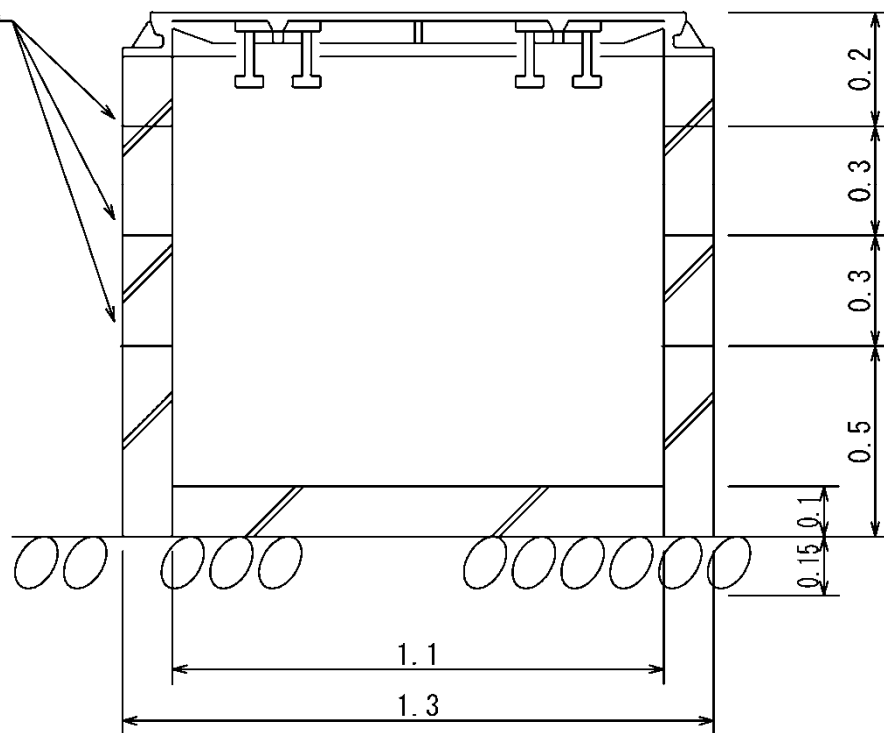
別図第 14 (§ 1 第 20 関係)

メーター柵設置標準図

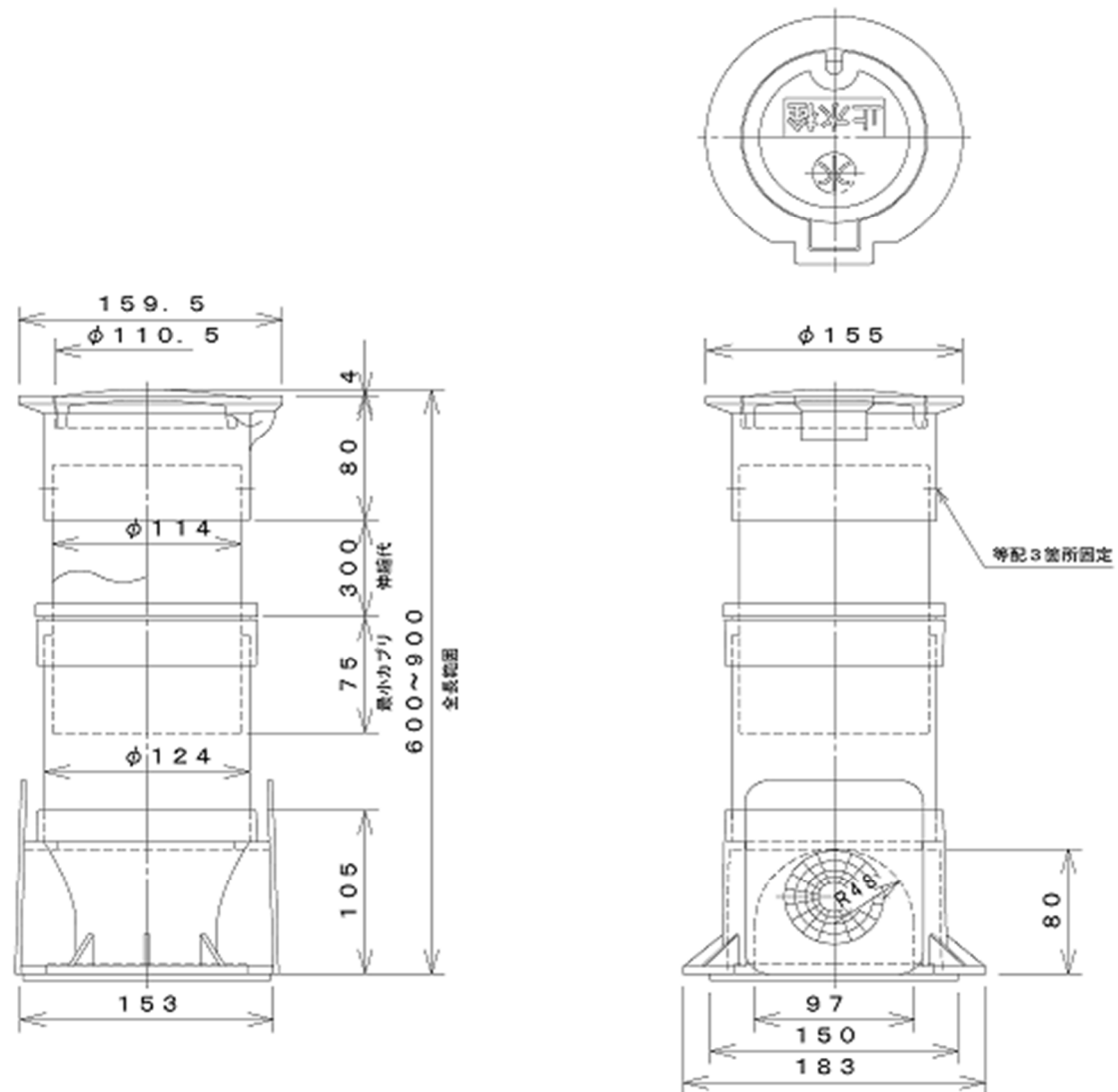
φ 50、75、100、150mm 用 (コンクリート製)

φ 75mm以上用 → φ 50mm以上用

モルタル充填

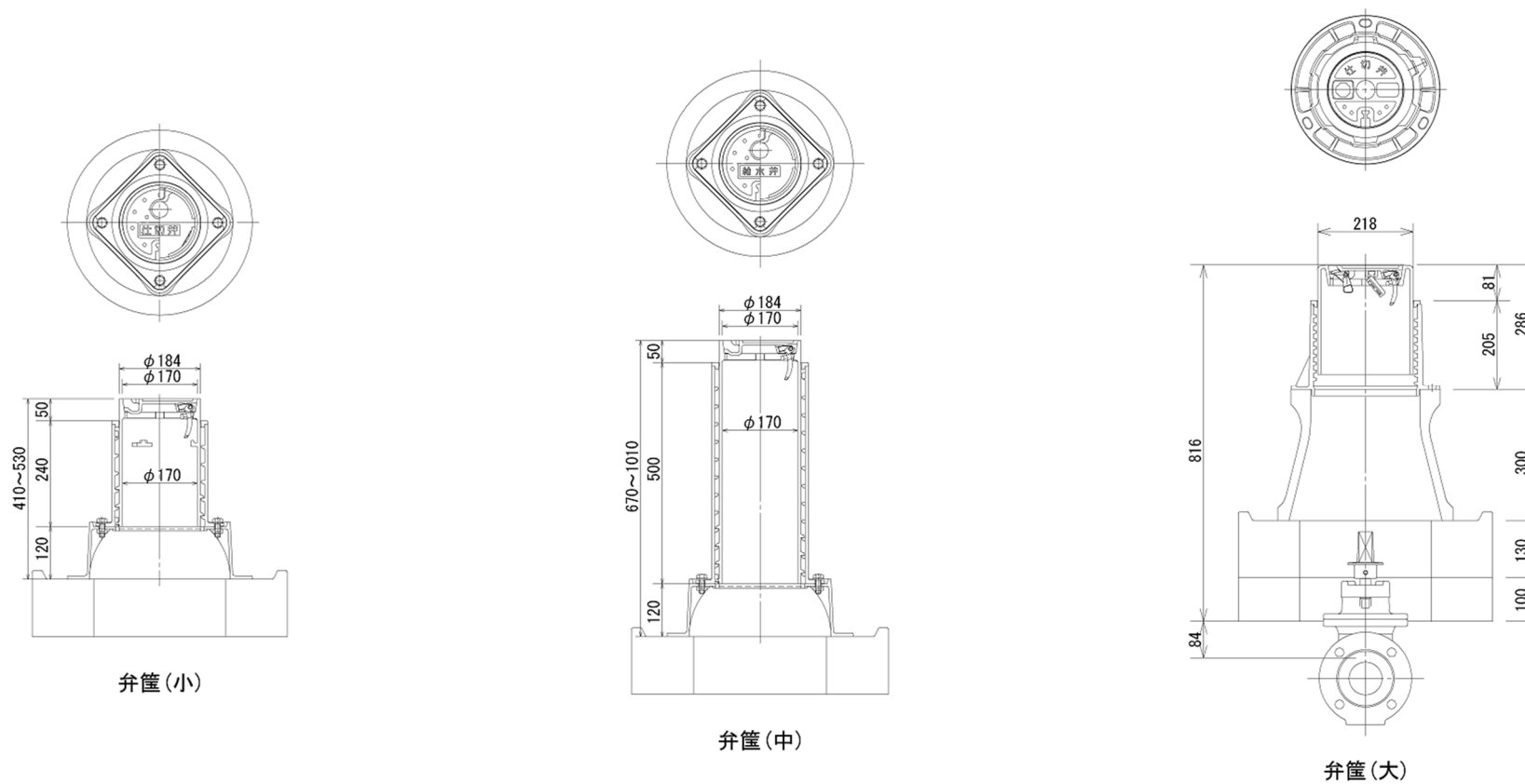


止水栓筐設置標準図



(各寸法は参考値です。蓋、リングの素材は FCD とします。)

仕切弁筐設置標準図



※この図面を標準とし、実際の資材は承認材料の中から選定すること。

メーターユニット参考図 (メーターBOXへのセット図)

